



卸 団 地 だ よ り

No. 385

令 和
5 年

2 月

発行人 長岡新産業センター卸事業協同組合
長岡市新産 2 丁目 1 番地 4 (TEL 46-2001)

URL www.shinsan-ok.jp
eメール sio-n@beige.plala.or.jp



1/23 組 合 新 年 会



新年のご挨拶

理事長
田 村 和 仁

新しい年を迎え早いもので2か月が過ぎようとしていますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。旧年中はひとたならぬご厚情を賜りまして、心より感謝申し上げます。

さて昨年末12月18日、19日に長岡を始め新潟県全域において、一日としては過去に例のない記録的な大雪に見舞われ、流通機能が完全に麻痺するという事態が発生しました。圧雪によりスタックする

車が続出し、会社に辿り着けない方々も多くおられました。また、新潟に出入りする荷物の配送はストップし、商品棚に品物が並ばないケースもあり、大きな経済的ダメージを受けるまでになりました。災害級の大雪となり、大変な思いもしましたが、一方で道路がいかに重要なインフラであるかを思い知る結果となり、組合を上げて取り組んでいる消雪パイプ敷設事業の実現に向け、機運が高まることになりました。

一方経済に目を転じますと、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー、穀物の高騰に加え、円安の影響を受けて、物価が大きく上昇している点は看過出来ません。昨年末発表の全国消費者物価指数は、総合指数が前年同月比3.7%上昇と41年振りの伸

び率となり、今後の長期化が懸念される所ですが、物価の趨勢を見極めていく必要があるものと考えております。

新型コロナウイルスに関しましては、昨年も何度か拡大期があり、長期化が心配されましたが、その中で、外国旅行の解禁やマスク着用の解除、感染法上の2類から5類への移行など、徐々に正常化に向けて出口が見えつつあるように思われます。コロナから日常を回復したのちには、大きく飛躍出来る年となるよう、組合一丸となって諸課題に取り組んでいきたいと考えております。

最後に皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第 5 回 理 事 会

1月の理事会は、23日長岡グランドホテル4階蒼紫において、理事長をはじめ13名の理事と2名の監事の方々が出席され開催されました。審議の内容、結果は次の通りです。

議案第10号 新産センターバス路線消雪事業への組合参加の件

本件について、現在実現に向けて準備を進めている当該事業について、バス路線沿線以外の組合員も少なからずメリットを享受することを考慮して、組合として一定額を負担し参加することを提案し、大枠では賛成多数の上承認した。ただし具体的な負担額については引き続き審議するものとした。

報告事項

(1) 共同駐車場消雪パイプ改修工事について

今年度から4年間で実施予定としていた組合駐車場の消雪パイプ改修工事について、駐車場の空き期間を短縮し、早期に利用の斡旋を開始するために、1年短縮して3年間で実施する旨報告をした。資金繰りについては新年度予算と合わせて理事会に報告することとした。

組 合 新 年 会

1月23日、恒例の組合新年会が長岡グランドホテルで開催されました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、日本全国で緊急事態宣言が発令される等新年会開催は見送りましたが、本年は収束の兆しが見え始めワクチン接種も進み各地で行事も平常に近い形で催されるようになり、二年ぶりの開催となりました。

日本経済は、半導体不足で一部製品の調達が滞る状況ではありますが、好景気が一部では見られたよ

うです。しかし、地方に於いては景気や消費の回復は実感することができませんでした。

近年、日本列島は温暖化が原因と思われる異常気象が各地に甚大な被害をもたらし、昨年は12月にゲリラ豪雪により市内をはじめ隣の柏崎市においても流通が麻痺するという事態が発生しました。

国際情勢が不安を残す中、企業環境は大きく変化しております。

当地においても豪雨をはじめ冬期の雪問題も避けずは通れず、リスク回避の策定は必須となっておりますが、いよいよ新産バス路線の消雪の話が具体化し、実現に向け準備が始まりました。

そんな不安と期待感溢れる会場には、来賓に鷺尾衆議院議員、丸山長岡市議会議員、長谷川長岡市商工部長、黒田商工中金新潟・長岡支店長、川上第四北越銀行長岡新産センター・長岡新産支店長をお招きし組合員他31名の皆様にご参加いただき、本年の新年会は元気で賑やかに開催することが出来ました。

また、雪国植物園園長をされ緑化推進や公園整備などに功績があったとして、昨年大原久治理事が2022年度「都市緑化功労者国土交通大臣表彰」を県内では唯一受賞され、新年会にて組合よりお祝いを贈呈しました。



道 路 消 雪 事 業 特 別 委 員 会

平成29年から、新産バス路線に消雪パイプ敷設の陳情を重ね、一昨年の暮れ長岡市より、長岡市の全額補助で敷設工事ができるよう前向きに検討する旨報告をいただきました。

その後に担当部課との打ち合わせを重ね、イニシャルコストは100%補助、ランニングコストは受益者負担を確認しました。

これを受けて、昨年12月に「道路消雪事業特別委員会」を創設し、敷設に向け準備を進めることに

なりました。委員には組合役員の中から利害関係のある方を中心に5社の方々（㈱ナガイ、㈱鍋久、㈱ハセガワ、㈱東西電機商会、㈱長岡小嶋屋）をお願いし、次の通り開催しました。会場はいずれも和同新産センタービル会議室でした。

記

第1回委員会 令和4年12月22日

議案1 正副委員長選出

委員長＝㈱ナガイ、副委員長＝㈱鍋久を選出。

議案2 委員会名称・目的確認

名称＝新産センターバス路線消雪事業特別委員会
目的＝冬期間の道路環境の安全向上
としました。

議案3 事業スケジュール確認

R5年1月10日～沿線企業事業計画説明訪問
1月末 第1回事業説明会（全員対象）
等概要を説明しました。

議案4 バス路線、沿線企業数・社名、乗入口確認
東側長岡中央水産㈱交差点から西側藤橋2丁目交差点約1kmの間が対象になることを説明しました。

議案5 沿線企業への事業説明訪問担当

沿線30社を委員が手分けで訪問することになりました。

議案6 消雪組合創設について

名称等は先の事案のため、創設の消雪組合に委ねることになりました。

議案7 消雪組合規約の作成

名称同様創設の消雪組合に委ねることになりました。

議案8 当組合の消雪組合への参加について

バス路線沿線組合員の皆さんの他にも、通勤や商品搬出入に多くの組合員の皆さんが利用し便益はがあると予想され、組合が代表として創設の消雪組合に加入することが望ましいと思われるので、これを理事会・総会に上程することになりました。

第2回委員会 令和5年1月11日

第2回委員会は、第1回委員会に欠席された方々への確認が主な議案でした。（第1回同様のため省略）

第3回委員会 令和5年2月13日

議案1 第2回全体会議提出内容について

①第1回全体会議（説明会）報告

2月6日に開催した全体会議の報告を確認しました。

②負担金按分案

5パターンの按分額比較を説明し、第1回

全体会議で金額次第では不参加も有りうるとの意見があったので、路線全体で利便を享受できる方法を提案することの周知を確認しました。

③規約案

次回全体会議に他の消雪組合の規約を配布し、これを基に当消雪組合の規約を作成する旨説明することにしました。

④創設消雪組合役員候補選任

消雪組合創設の前段階として、役員候補（準備委員会）を立て、組合以外の企業からも事業に参画願うことにし、次の企業をお願いすることになりました。

1丁目：長岡中央水産㈱、長岡中央青果㈱、セイノスーパーエクスプレス㈱、丸運輸送㈱、佐川急便㈱

2丁目：組合特別委員5社

2・4丁目：中静産業㈱、㈱ワールドスイコー以上、12社。

⑤アンケート調査

沿線企業の皆さんから負担金の按分方法等聴取するため、アンケートを実施することになりました。（社名敬称省略させていただきました。）



バス路線消雪事業全体会議（説明会）

新産センターバス路線の消雪パイプ敷設に向け、沿線企業の大家・店子全37名へ事業概要等説明会が次の通り開催されました。会場はいずれも和同新産センタービル会議室でした。

記

第1回会議 令和5年2月6日 出席37名

1) 事業目的確認

バス路線への消雪パイプの必要性和補助事業となった経緯について説明しました。

2) 事業スケジュール確認

以下議案内容については、本誌特別委員会記事を参照願います。

議案説明、報告終了後に質疑があり、これから解決に向けて検討しなければならない案件が出されました。

第2回会議 令和5年2月16日 出席30名

1) ランニングコスト按分額比較及び試算

沿線には面積、間口、乗入道等大小様々に混在しているため、コストの負担方法が一番の懸案事項となっています。

そのため、目安となる方法を提示し、それぞれを各社に当てはめ試算できるシートを用意し、どの方法でどの按分比率が良いかアンケートを取ることにしました。

2) 消雪組合格約

他の消雪組合の規約を資料として提示し、これを基に新産センター用に作成する旨報告しました。

3) 準備委員会創設

消雪組合設立の前段階として、規約や負担金等を検討する委員会を立ち上げることを説明し、委員12名を選出しました。

組合主導でバス路線消雪を沿線企業に提案してきましたが、今後はこの準備委員会が運営を引き継ぐことになります。



昨年12月のゲリラ豪雪時の駐車場

事 務 局 日 誌

(4 年 11 月)

日	主 要 業 務
1	☆正副理事長会議
4	☆新産支部・長岡保健所合同巡回指導
14	☆第4回理事会 ☆団地内一斉清掃～18日
22	☆県中央会来局 ☆県中央会スキルアップセミナー(オンライン)
24	☆消雪構内送水テスト～28日
28	☆乗り入れ道除雪業者打合せ

(4 年 12 月)

日	主 要 業 務
7	☆健康診断・インフルエンザ予防接種
18	☆集中豪雪～19日
22	☆道路消雪事業特別委員会
29	☆仕事納め

(5 年 1 月)

日	主 要 業 務
4	☆仕事始め ☆長岡市新年賀詞交換会
11	☆道路消雪事業特別委員会
16	☆正副理事長会議
23	☆第5回理事会 ☆組合新年会

(5 年 2 月)

日	主 要 業 務
6	☆道路消雪事業全体会議(説明会)
13	☆正副理事長会議 ☆道路消雪事業特別委員会
16	☆道路消雪事業全体会議 ☆長岡商工中金会講演会・新年会

経費の見直ししませんか？

火 災 共 済

- 決算後の剰余金は組合員に還元します。
- 口座振替でご利用しやすくなります。

自 動 車 共 済

- 団体割引10%を適用します。
- 24時間365日安心のロードアシスタンス
(補償先：関東自動車共済協同組合)

資料請求・契約内容の見直し・掛金のお見積りは、
当卸組合へ

新潟県火災共済協同組合
TEL (025) 201-6502
〒951-8063 新潟市中央区古町通七番町1010番地 古町フル9階

